

ポニルであり、そして

m及びnは、独立して、0、1、2、3又は4であり、m又はnが2、3又は4である場合、X又はY置換基は、それぞれ、上記で定義された異なる基であってもよいが、但し、式(I)の蛍光増白剤の場合、m及びnは同時に0ではない

で示される蛍光増白剤。

【請求項2】

X及びYが、互いに独立して、F、Cl、Br、C₁₋₈直鎖若しくは分岐鎖アルキル、シクロヘキシル、フェニル、ナフチル、ベンジル、クミル、-OH、OC₁₋₄アルキル、CF₃、-COOC₁₋₈アルキル、-CONR₁R₂、NO₂、NR₁R₂又はSO₃Hであり、

R₁及びR₂が、互いに独立して、水素、C₁₋₄直鎖若しくは分岐鎖アルキル、フェニル、ベンジル又はクミルであり、そして

m及びnが、独立して、0、1又は2であり、m又はnが2である場合、X又はY置換基が、それぞれ、上記で定義された異なる基であってもよいが、但し、式(I)の蛍光増白剤の場合、m及びnが同時に0ではない、

請求項1記載の蛍光増白剤。

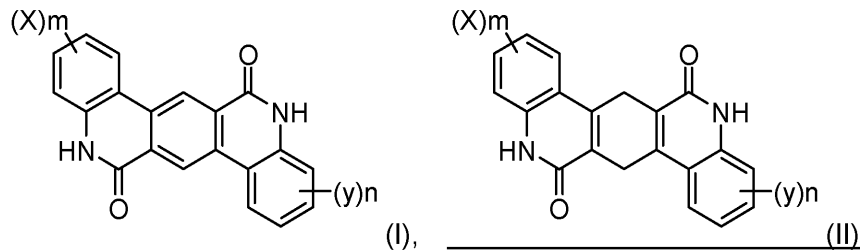
【請求項3】

シクロヘキサン-1,4-ジオン-2,5-ジカルボキシレートジアニリンアミドを形成するジ-C₁₋₁₂アルキルスクシニルスクシネートとアニリン誘導体との反応の後に、環化及び脱水が続く、請求項1記載の式(I)又は(II)の蛍光増白剤の製造方法。

【請求項4】

式(I)又は(II)：

【化2】



〔式中、

X及びYは、互いに独立して、C₁₋₁₂直鎖若しくは分岐鎖アルキル、C₃₋₆シクロアルキル、C₆₋₁₀芳香族、C₃₋₉飽和若しくは不飽和の複素環、C₇₋₁₂アラルキル、ハロゲン、-OR、CF₃、-COOR、-CONR₁R₂、NO₂、NR₁R₂、SO₃H、SO₂NR₁R₂又はC₂₋₈アルキルカルボニルであり、

R₁及びR₂は、互いに独立して、水素、C₁₋₈直鎖若しくは分岐鎖アルキル、C₃₋₆シクロアルキル、C₆₋₁₀芳香族、C₇₋₁₂アラルキル又はC₂₋₈アルキルカルボニルであり、そして

m及びnは、独立して、0、1、2、3又は4であり、m又はnが2、3又は4である場合、X又はY置換基は、それぞれ、上記で定義された異なる基であってもよい

で示される蛍光増白剤を含む、インク、トナー、ポリマー、化粧品、ホームケア、パーソナルケア又は被覆組成物。

【請求項5】

フィルム、射出成形品、熱硬化物品、被覆、押出加工品、繊維、シート又は織物である、請求項4記載の組成物。

【請求項6】

請求項1記載の蛍光増白剤を含む蛍光トナー又はインクである、請求項4記載の組成物

。

【請求項7】

請求項4記載の蛍光増白剤を含む化粧品用配合物、洗剤、ワックス又は艶出剤。